

演習 1

家計改善支援の流れと
ポイントを理解する。

家計改善支援の 基本的な考え方と 相談の流れ

1

1. 家計改善支援とは何か

家計改善支援とは、支援員が相談の中で「家計の見える化」をはかる支援である。

①本人にあまり負担をかけずに1ヶ月の家計の現状を理解してもらうための支援

②生活を見直すことで家計改善の方策を本人が見出していくための支援

③将来にわたって家計を自己管理できるようにする支援

④家計の視点から困窮の出口を見つけ出す支援

2

家計改善支援の方法

- 1) 相談者自身が課題を見えるようになる
⇒相談時家計表と家計計画表による「現状と予算の見える化」
- 2) とともに目標を設定し、家計再生に向かう
⇒家計再生プランによる具体的な目標設定
- 3) 相談者が自ら家計管理を続けていく
⇒モニタリングと出納管理による支援の継続
- 4) 相談時家計表・家計計画表・キャッシュフロー表とは何か

3

(1) 家計改善支援の基本の5つの柱

- ①家計管理に関する支援
- ②滞納の解消や各種給付制度等の利用に向けた支援
- ③債務整理に関する支援
- ④貸付のあっせん
- ⑤金銭教育(家計管理や金銭管理)
消費者被害防止の教育



4

(2) 相談支援の前提となる考え方

- 1) 人間は自ら成長する力を持っている。
(自己成長力、自己実現力)
- 2) 問題を解決するのは相談者本人である。



5

(3) 家計改善支援の基本姿勢

生活の全ては
家計に集約される



トータルな生活再生を提案

センシティブな課題



カウンセリングマインドで傾聴

解決する主体は相談者



相談者主体の尊重

自己決定と自立支援

多様な問題は、自立相談支援や他団体と連携する。
必要に応じて、家計再生が軌道にのるまで寄り添いサポートする。

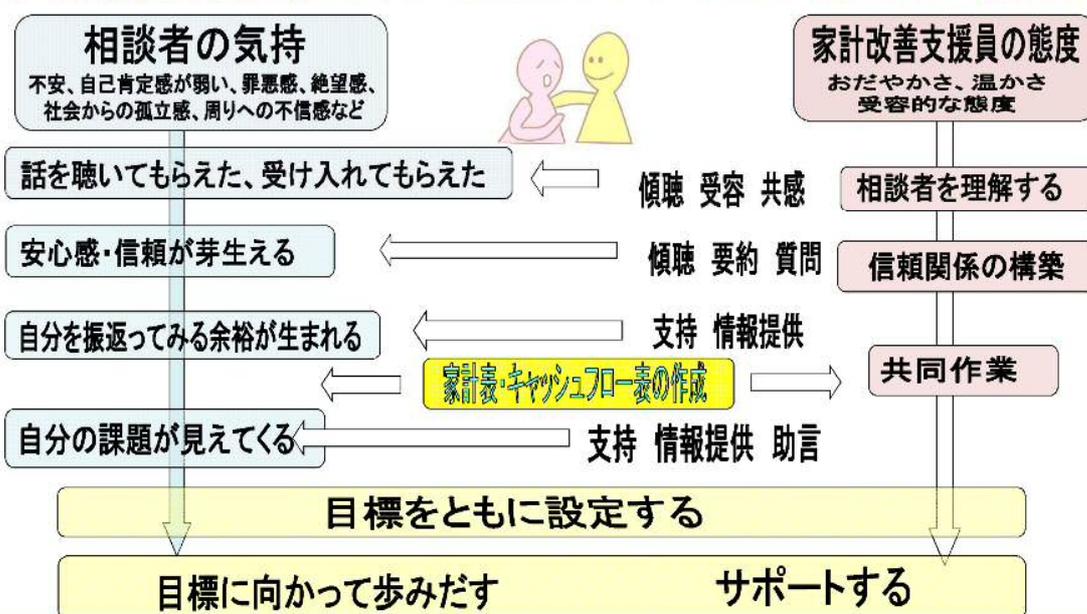
6

(4) 相談支援員のこころ構え(信頼関係)

- ①相談者が言おうとすることの意味を聴く
- ②相談支援員の価値判断で聴かない
- ③結論を急がず「無知の姿勢」で聴く
- ④正しく理解しているかどうかを確認する
- ⑤相談者の全体の様子に気を配る
- ⑥自分に気付くー相談員自身の心の動きを意識しておく。

7

(5) 相談者自身の力でエンパワメントをはかるために



8

(6) 家計相談のプロセス

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
支援の段階		問題の把握 (自己理解の深化)	目標の設定 (意思決定)	目標の達成 (方策の実行)
	関係づくり (信頼関係の形成)			
支援の過程と実施事項	相談受付 (インタビュー) ・家計情報の把握 ・債務情報の把握 ・背景の把握	アセスメント ・相談者の課題の把握 ← 家計表の作成 → ← キャッシュフロー表の作成 → 家計再生プランの策定	家計再生プラン の策定	支援の実施 モニタリング ↓ 評価 ・定期面談 ・生活状況や家計 管理状況の把握 ・支援の見直し
支援員の対応	<ul style="list-style-type: none"> 傾聴の技法や態度 支持、共感、情報提供、助言等 要約、質問、理解したことの開示等 支持、フィードバック等 			
相談者の状況	安心して なんでも話せる 信頼できる	問題発生の原点を 見つめなおし、 自分の課題に 気づく	新たな展望が 持てるようになる	具体的な方策に 基づいて実行する

9

家計改善支援の

一連の流れを理解する

10

10

家計改善支援の面談までの流れ

自立相談支援機関⇒ **支援調整会議** ⇔ 家計改善支援機関
プランの作成



・支援調整会議前でもプランを作成して支援を行える。

・自立相談支援機関から事前に情報を得た状態で面談を行うことが多い。

※初回から同席するとよりスピーディに支援が出来る。



11

11

面談を始める前の注意点

相談に来た人に気持ちを集中し、話を聴く体制に入りましょう



相談者の負担にならないように配慮し、
信頼関係を築くことが重要!!

- ▶ 時間の確認(1時間～1時間30分)
- ▶ まだ、言いたくない事は無理に話さなくてもよい
- ▶ 守秘義務があることを伝える

12

12

ご相談の内容(お困りのこと)の主訴を確認

- ①主訴の確認。(自立相談支援と違う場合もある)
- ②尋問のようにならない。
- ③メモは最小限に
 - ・〇年〇月 〇年前
 - ・××代 ××万円
 - ・名前
 - ・キーワード・・・など



13

13

困窮の原因・背景等の聴き取り

*原因・背景・時期を聴き取る。

⇒現在も続いているのかどうか？

夫が急に病気になり、自営業ができなくなった

息子が交通事故をおこした。任意保険が切れていたため、車の修理費用など40万用意しなければならない...



2年前から、消費者金融への返済が毎月7万もあって苦しい。



家計表に沿って、質問しながら記入する

14

14

困窮になる原因・背景

- ・収入の変化・・・退職 自営業不振 ボーナスカット
児童扶養手当が無くなった
- ・家族の変化・・・離婚・出産・進学 引っ越し・ひきこもり
- ・借金の原因・・・医療費・生活費 ギャンブル・急な出費
- ・その他様々な理由・・・介護費用・自動車事故
会社のトラブルやミ金・詐欺等



15

15

相談者と一緒に家計表を作成します。

- ・相談者にも家計表を渡して、一緒に記入します。
相談者も自分で金額を書くことで、より実感する
事ができます。(高齢者や字を書く事が苦手な相談者には配慮する)

金額だけでいいので、一緒に書いてみましょう。



食費が3万なのに、携帯代が2万円って高いですね！

16

16

家計状況の聴き取り(診断)

家計表の記入欄を質問しながら記入する。



* 基本収入(個人別、ひと月あたり)

・給与…手取り(社会保険、市県民税、各種手当)・ボーナス(金額、時期)

雇用の形態

・正社員・派遣社員・期間社員・パート・アルバイト・日雇い
(勤続年数・出勤日数・就労時間等)

・年金…国民、厚生、共済、遺族、障がい等(保険料の天引きの有無)

・自営業収入…平均収入、収入の波、業種、今後の見通し

17

17

援助収入や手当の収入

毎月

・雇用保険(期間の確認)
・傷病手当(期間の確認)
・生活保護費
・家族から(両親・子ども・兄弟)
・養育費
・奨学金

毎月以外

・児童手当(6月、10月、2月)
・児童扶養手当(4月、8月、12月)
・特別児童扶養手当(4月、8月、12月)
・育児・介護休業給付(2ヶ月ごと)
・家族から(不定期・年金月)
・養育費(金額も時期も不安定)
・副次的な収入(手伝い、配当金等)



管理が難しい

18

18

家計管理は誰がしているのか、現状の把握

収入



夫婦や家族が
自分の収入をそれぞれで
管理している。
それぞれの収入を
知らない。

妻が口座のすべてを
管理し、夫は小遣いを
もらっている



夫が生活費のみを
妻に渡して、残りを
すべて管理。



支出

- ①口座引落し:家賃、水光熱費、携帯代、ローン返済など ※誰の口座、金額、引落日
- ②カード払い:キャッシング、ショッピング:リボ払い+一回払い ※誰の口座、金額、引落日
- ③現金支払い:集金(給食費等、部活費、習い事、新聞代) ※金額、支払日

19

19

～留意事項～

本人と家族の収入、援助収入、家計管理の様子を
聴き取ることで、

- ・夫婦や家族の関係性
- ・就労の状況や有無
- ・障がいの有無と内容

又、必要な手当の申請がされているか
など把握することができる。



20

20

支出を聴き取る

食費

・買い物の頻度(週2回 1回4,000円ぐらい $4,000 \times 9 = 36,000$ 円)
・お米・野菜・お弁当・お酒代・雑貨も含む

被服・理美容・雑貨

・服(バーゲンのみ)・1,000円カット・化粧品

医療費

・持病の有無・受診の頻度・自立支援医療・サプリ

通信費

・固定電話・各自の利用料・タブレット、機種代・ゲーム課金等

教育費

・就学援助・部活遠征費・塾(通信講座)・スポーツクラブ

その他

・タバコ本数・趣味(釣り、パチンコ、カラオケ)・ママ友ランチ

税金・保険

・各自の金額・ガン保険・共済・ペット保険



21

21

返済金や滞納・支払いの遅れについて

※相談受付(B票)の内容を確認し、現在の状況を記載する。

返済金

住宅ローン・カーローン・銀行・キャッシング・ショッピング

※返済した後に、借入をしていないか確かめる。

滞納 支払遅れ

国民健康保険料・介護保険料・市県民税・車税・国民年金
家賃・水光熱費・携帯代・学費、給食費、保育料、施設利用料

その他

個人への返済(利息はないか?) 給料の前借りは?

22

22

家計収入について相談の感想や反応を確かめる

合計金額を出す前に、自分が思っていた家計とあっているか？



23

23

家計表を作成した結果

黒字の場合

- ・支出の計上漏れはないか？(小遣い、ペット費用、サプリ、急な出費)
- ・収入を多く計上していないか？(収入の波がある)

赤字の場合

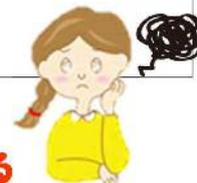
- ・赤字の穴埋めはどうしているか？(キャッシング、友人・会社からの借金)

※話し忘れていた借金などはないですか？(ヤミ金など)

※年金担保による貸し付けはないですか？(年金受給者)

滞納や困窮の原因について

責めるのではなく、あらためて相談者の言葉で確認する



24

24

～留意事項～

家計収支の課題を考える視点として、
収支のバランス、家計管理の状況、滞納や
債務の有無、家族関係などに留意し解決
すべき課題を把握する。その上で、具体的な方
針の提案・相談を行なう。



**お金の問題は早期相談が重要。
プランを早く立てて前に進みましょう。**

25

25

適切な支援先へつなぐ

多重債務の督促（ヤミ金を含む）

→緊急性のある場合は、警察または法律家を直接紹介する。

架空請求や悪質商法他の金銭トラブル

→被害の時期（クーリングオフ制度が使えるか？）
近くの消費生活センター、行政窓口、警察などへ
相談し、場合によっては同行する。



家庭内暴力(DV他くらしの相談)

→緊急の場合には、相談支援員が関係機関（保健所・警察）へ
連絡し相談者に直接相談に行くようにすすめる。
並行して、自立相談支援機関にも連絡する。

繋ぎっぱなしはダメ！その後、どうなったのか確認しましょう。

26

26

面談終了後の振り返り

① 相談者の表情を振り返る

安堵の表情、穏やかな表情で帰られたか？

怒った！
泣かれた！
不満そう！

② 解決に向けて次につながる関係ができたか？

信頼関係の構築

③ 次回面談に向け準備すべきことがイメージできているか？

相談者にあったプランの作成のイメージ

※面談終了後は、速やかに支援シートなどに記入し、メモを残すようにしましょう。



27

27

家計再生プラン

○プラン 〈家計改善支援機関や関係機関等が行うことや、本人が行うことも含めて記入〉

実施すること (本人・家族等・家計改善支援機関・その他機関)	備考(関係機関・期間・頻度など)
家計状況の把握 (収入 12.4 万、支出 17.5 万、5.1 万の赤字)	本人、家計改善支援事業所
次男とともに支出の見直しについて検討する →●月●日 自宅訪問	本人、家族、家計改善支援事業所
収入増について相談する。 →次男の就労について本人の意向を確認し、就労できるようにする。	本人、次男、自立相談支援事務所
滞納の支払について、今後、支払計画を立てる。 →●月●日 収納課へ分納相談に行く	本人、収納課、家計改善支援事業所
継続して家計相談を受ける	本人、家計改善支援事業所

28

28

実務に必要な帳票と留意点

相談時家計表



家計計画表



キャッシュ
フロー表

初回の面談で1ヶ月家計の収支を把握するために作成する。相談者と一緒に家計表を作成することで、信頼関係を形成する。家計が見える化することで生活を振り返り、把握できなかった支出内容などを意識できるようになる。おおよその家計収支の月額が把握できれば良い。

解決方針などを相談した後、月額予算としての家計表を作成する。「相談時家計表」を基に、見直した支出や収入の目標金額などを書き込んで作成する。

「家計計画表」を基に、家族のライフイベントによる収支の変化を見通せるようにする。1～3年先までの家計予算の月末残高の推移が見えるようにした表。収入の変化や暮らしの変化、借入金や滞納金の返済計画も反映し、将来の家計収支が見えるようにしたもの。(貸付あっせん書の添付資料とする。)

1. ロールプレイングの事例

●「家計改善支援」のすすめ方（事例2）

現状の家計を知り、支出項目の見直しで、家計再建の目処が立った事例

相談者：65歳女性
家族：次男との二人暮らし
収入：年金受給中/124,224円/年金担保・月5,000円返済後
債務：消費者金融1社と姉13万円、残高32万円
滞納：固定資産税280,000円、マンション管理費7万円、国保9千円、ガス代7千円
年金担保残：9.3万円

相談内容

- ・2年前に夫を亡くし、40歳次男と同居中。相談者本人の年金と遺族年金を受給中。
- ・病気で入院した為、入院にともなう費用の支払い、公共料金の滞納、マンション管理費の滞納があり、どうすればよいか分からない。長年の固定資産税の滞納もあり、とても不安。

状況

- ・本年3月までは清掃業の仕事に就き月5～7万円の収入があり、何とか生活できていたが、病気の為、4月から5月中旬まで入院し、職も失った。担当の医師からは再度働くことは無理と言われている。
- ・次男は1年前に対人トラブルで離職し、その後家に引き籠もり気味で就職してもすぐに止めてしまい、収入がない。
- ・長男はいるが嫁家族とともに遠方に住まい、付き合いはほとんど無い。

家計表作成・家計指導

- ・家計表を作成し、現状の生活の仕方では6万円弱の赤字となることが分かった。本人の就労は難しいが次男の就労による収入の増加を図りつつ、支出を減らす以外に道はないことを相談した。
- ・自宅訪問の上、次男には慣らし運転のつもりで就労できる時間帯、相談者にはどこの費目を削減できるか、相談者と次男が大事にしたいこと等を確認しながら家計を成り立たせる方策を二人に選択してもらった。
- ・家計計画表を作成し、次男の就労収入5万円と滞納生活費や税金の支払い計画を立てた。

解決方針

- ・滞納金の支払い金を減額し、その他の嗜好品や小遣い等の減額、仏花や墓参りの経費削減など相談者ができることで家計が成立する家計計画表を作成し、実行に移した。

相談後

- ・6万円弱の赤字の数字を見たときは、とても深刻な表情であったが、自宅での面談で次男の就労が期待でき、家計計画表で僅かでも黒字になり、表情が明るくなった。
- ・次男が引き籠もり状態から脱出し、滞納生活費の支払い等が終われば、生活も楽になり、貯金ができる可能性もあることから前向きな気持ちになられている。
- ・今後医療費が嵩む傾向にあることから、障害者手帳の取得などで病院に同行予定。

現在の様子

- ・次男との話し合いがスムーズに進み、積極的に生活再生に努めている様子にある。

家計改善支援の効果

1. 現状の生活の実態が見えることで、自分たちで改めるべき点を見出すことができる。
2. 次男の就労による家計再建の目処が見え、精神的な負担が軽減され、就労に前向きになった。
3. 滞納生活費や固定資産税の支払いも計画的にすれば解決することが分かり、不安が解消した。
4. 障害者手帳の取得で医療費の削減ができれば、かなり生活は安定することがわかった。

ID 国研修用

3. 相談時家計表

(H 28年6月作成)

相談者氏名 _____
担当相談員名 _____ ○○

世帯基本情報	世帯人員計	2人
【内訳】	成人	2人
	うち高齢者	1人
	未成年(下記以外)	0人
	大学生等	0人
	高校生	0人
	中学生	0人
	小学生	0人
	未就学児	0人

収入		
名義人	費目	金額(円)
前月からの繰越金		
基本収入		124,224
本人	給与 ①	
	給与 ②	
配偶者	給与 ①	
	給与 ②	
次男	給与	0
本人	年金 (年金2か月分)	124,224
配偶者	年金 (248,448円)	
同居者()	年金	
臨時収入・賞与		0
本人	(賞与年間万)	
	夏、冬	
配偶者		
援助収入や手当等の収入(毎月)		0
	雇用保険	
	生活保護	
	養育費	
	援助	
援助収入や手当等の収入(毎月以外)		0
	児童手当	
	児童扶養手当	
	副次的な収入	
借入金		0
借入金	()	
預貯金取崩し		
当月の収入合計		124,224
前月繰越含む収入合計		124,224

支出		
費目	金額(円)	小計(円)
住居費		24,760
家賃		
管理費	24,760	24,760
維持費・修理費・更新費		
基本生活費		68,000
食費	42,000	42,000
外食費		
電気代	13,000	19,000
ガス代	3,500	
水道代	2,500	
灯油代		0
被服・理美容・雑貨費	2,000	2,000
医療費・介護費等	5,000	5,000
通信費・車両費		15,000
電話・携帯電話・インターネット	15,000	15,000
ガソリン代(通勤費含む)		
駐車場代		0
車検・車修理代		
通勤交通費		
教育等費用		0
学費・保育料・給食費等		
部活動等の費用		
通学交通費		0
塾・習い事費用		
お小遣い・仕送り生活費		
教養・娯楽費用		400
新聞・本・雑誌・教養用品	400	400
遊興費・娯楽費用		
その他		30,600
酒代/酒飲食交際費	8,100	30,600
たばこ・お小遣い	15,000	
電車代	3,000	
仏花、お墓参り代	4,500	
税金・保険		16,582
税金(住民税・固定資産税・自動車税等)	4,000	5,910
社会保険料(国保・国民年金等)	1,910	
貯蓄型保険(学資・年金保険等)		
掛捨て型保険(車・火災等)		10,672
その他保険料(県民共済)	6,672	
アフラック保険	4,000	
返済金		20,000
住宅ローン		0
自動車ローン		
銀行		
消費者金融(アイフル)	10,000	10,000
クレジット(キャッシング・物品)		
滞納税金・社会保険料等		10,000
滞納生活費(家賃・光熱水費等)	10,000	
個人からの借金		0
その他の返済		
家計再生のための新規借入の返済		0
預貯金預入れ		0
当月の支出合計		175,342
翌月への繰越金		-51,118
翌月繰越含む支出合計		124,224

備考
お米10kg 3,000円 おかず1000円×30日 =30,000円 朝食 食パン200円×15 =3,000円 お茶、補食 6,000円 診察代1,470円 薬代3,610円
テレビガイド
1日135円×缶ビール2本 電車代にタクシー含む 仏花2,500円 お墓参り2,000円 (※未納) 固定資産税280,000円滞納 国民健康保険3ヶ月滞納 次男分国保は含まず
返済金以外の計
155,342
年金担保残92,205円 (年金時1万円返済込み) 残186,690円

ID 国研修用

4.家計計画表

(H28年6月分)

相談者氏名 _____
担当相談員名 _____

世帯基本情報	世帯人員計	2人
【内訳】	成人	2人
	うち高齢者	1人
	未成年(下記以外)	0人
	大学生等	0人
	高校生	0人
	中学生	0人
	小学生	0人
	未就学児	0人

収入		
名義人	費目	金額(円)
前月からの繰越金		
基本収入		174,224
本人	給与 ①	
	給与 ②	
配偶者	給与 ①	
	給与 ②	
次男	アルバイト(訓練)	50,000
本人	年金	124,224
配偶者	年金	年金2か月分
同居者()	年金	248,448円
臨時収入・賞与		
本人	(賞与年間万)	0
配偶者		
援助収入や手当等の収入(毎月)		
	雇用保険	
	生活保護	
	養育費	
	援助	
援助収入や手当等の収入(毎月以外)		
	児童手当	
	児童扶養手当	
	援助	
副次的な収入		
借入金		
借入金	()	0
借入金	()	
預貯金取崩し		
当月の収入合計		174,224
前月繰越含む収入合計		174,224

支出		
費目	金額(円)	小計(円)
住居費		
家賃		24,760
管理費	24,760	24,760
維持費・修理費・更新費		
基本生活費		
食費	42,000	42,000
外食費		
電気代	8,000	14,000
ガス代	3,500	
水道代	2,500	
灯油代		0
被服・理美容・雑貨費	2,000	2,000
医療費・介護費等	5,000	5,000
通信費・車両費		
電話・携帯電話・インターネット	10,000	10,000
ガソリン代(通勤費含む)		
駐車場代		5,000
車検・車修理代		
通勤交通費	5,000	
教育等費用		
学費・保育料・給食費等		
部活動等の費用		
通学交通費		0
塾・習い事費用		
お小遣い・仕送り生活費		
教養・娯楽費用		
新聞・本・雑誌・教養用品	400	2,740
遊興費・娯楽費用		2,740
NHK	2,340	
その他		
酒代/酒飲食交際費	4,050	27,050
たばこ・お小遣い	20,000	
電車代	3,000	
仏花・お墓参り	0	
税金・保険		
税金(住民税・固定資産税・自動車税等)	4,000	5,910
社会保険料(国保・国民年金等)	1,910	
貯蓄型保険(学資・年金保険等)		
掛捨て型保険(車・火災等)		10,672
その他保険料(県民共済)	6,672	
アフラック	4,000	
返済金		
住宅ローン		0
自動車ローン		
銀行		
消費者金融(アイフル)	10,000	10,000
クレジット(キャッシング・物品)		
滞納税金・社会保険料等		10,000
滞納生活費(家賃・光熱水費等)	10,000	
個人からの借金		0
その他の返済		
家計再生のための新規借入の返済		0
預貯金預入れ		0
当月の支出合計		169,132
翌月への繰越金		5,092
翌月繰越含む支出合計		174,224

備考
お米10kg 3,000円 おかず1000円×30日 =30,000円 朝食 食パン200円×15 =3,000円 お茶、補食 6,000円 診察代1,470円 薬代3,610円
次男用
テレビガイド
1日135円×缶ビール1本 親子1万円ずつ 電車代にタクシー含む
(※未納) 固定資産税280,000円滞納 国民健康保険3ヶ月滞納 次男分国保は含まず
返済金以外の計
149,132
年金担保残92,205円 (年金時1万円返済済み)
残186,690円
次男アルバイト 1日4～5時間×12日

5. キャッシュフロー表 (2016年6月作成)

ローレ事例 家のキャッシュフロー表①

相談時 2016年 西暦 平成 28年 6月

年 齢	2016年 平成28年 6月	2016年 平成28年 7月	2016年 平成28年 8月	2016年 平成28年 9月	2016年 平成28年 10月	2016年 平成28年 11月	2016年 平成28年 12月	2017年 平成29年 1月	2017年 平成29年 2月	2017年 平成29年 3月	2017年 平成29年 4月	2017年 平成29年 5月	2017年 平成29年 6月
本人	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69
次男	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
家計 計画表													
毎月以外の収入の内容													
家族のイベント			焼酎(ガス 区保)支払い 1.6、お高1				正月1.5 菅 理費滞滞(月 1万)終了						
収入													
給与 本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給与 配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年金 本人・配偶者	124,224	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448
年金 同居者(母)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
臨時収入・賞与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
援助収入や手当等の収入(毎月のもの)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
援助収入や手当等の収入(毎月以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借入による収入(毎月のもの)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借入による収入(毎月以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計	174,224	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448	248,448
支出													
住居費 (住宅ローン以外の家賃等)	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760
食費・外食費	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000
電気・ガス・水道代	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
灯油代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋服・美容費・雑費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
医療費・介護費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
電話・携帯電話・インターネット	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
車両関係費・交通費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
教育等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教養・娯楽費用	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740
その他(酒・交際費・たばこ・お小遣い等)	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050
税金・社会保険料	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910
その他保険料	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
住宅ローン・自動車の返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀行・消費者金融等の返済金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
銀行(積・保険料・生活費等)の返済金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
その他の返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時的な支出①()	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
一時的な支出②()	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
一時的な支出③()	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家計再生のための借入の返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
預貯金預入れ(※預け出し時はマイナス表記)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	169,132	164,460	164,460	164,460	164,460	167,460	182,460	157,460	157,460	157,460	154,460	154,460	154,460
毎月の収支	5,092	83,988	-164,460	-114,460	107,988	-117,460	115,988	-107,460	143,988	-107,460	143,988	-104,460	143,988
収支累計	83,988	-80,472	27,516	-86,844	47,044	-70,416	45,572	-61,888	79,100	-28,360	115,628	11,168	155,156
預貯金累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収支・預貯金累計の総計	83,988	-80,472	27,516	-86,844	47,044	-70,416	45,572	-61,888	79,100	-28,360	115,628	11,168	155,156
実質預貯金残(本人手書き記入)													

5. キャッシュフロー表

ローレ事例 家のキャッシュフロー表②

(2016年6月作成)

西暦 平成	2016年 平成28年		2016年 平成28年		2016年 平成28年		2016年 平成28年		2016年 平成28年		2017年 平成29年		2017年 平成29年		2017年 平成29年	
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
年齢	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	69 40	70 41	70 41	70 41	70 41	70 41
家族のイベント	毎月以外の収入の内容 (転記)															
収入	家族のイベント 給与・本人 給与・配偶者 年金・本人・配偶者 年金・同居者(母) 臨時収入・息子 援助収入や手当等の収入(毎月のもの) 援助収入や手当等の収入(毎月以外) 借入による収入(毎月のもの) その他の収入															
支出	家族のイベント 給与・本人 給与・配偶者 年金・本人・配偶者 年金・同居者(母) 臨時収入・息子 援助収入や手当等の収入(毎月のもの) 援助収入や手当等の収入(毎月以外) 借入による収入(毎月のもの) その他の収入															
収入合計	174,224	248,448	248,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	298,448
支出合計	169,132	164,460	190,460	164,460	164,460	167,460	182,460	167,460	167,460	167,460	167,460	167,460	167,460	167,460	174,460	174,460
残高	5,092	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988
取支・預貯金累計	5,092	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988
取支・預貯金累計(本人手書き記入)	5,092	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988	83,988